

風

前橋市立総社小学校 学校だより

令和2年6月4日

学校教育具体目標

かしこく 心ゆたかで たくましい子



学校再開

6月1日(月)より分散登校の形ではありますが、学校が再開されました。本年度は年度当初の4月に4日間の登校しかなかったため、子どもたちにとって本当に久しぶりの学校再開となりました。

ここに至るまで子どもたちが健康的に家庭で過ごすことができたのも、保護者の皆様・地域の皆様のご協力があればこそと存じます。本当にありがとうございました。

学校も子どもたちの健康を念頭に、焦らずじっくりと教育活動を進めていきます。しばらくの間は学習活動に制約があり、本年度は中止となる行事や活動も出てくると予想されますが、そうであっても、子どもたちの未来につなげる思いで日々の学習に取り組んでいきます。今まで同様に、ご理解・ご協力をお願いいたします。

登校の様子

総社小は分散登校を地区で分けて行っています。全地区をA班・B班の2つに分け、1日交代で登校しています。写真は6月4日のB班の様子です。高学年の班長さんが歩きながらも時折後ろを振り返って人と人との間隔を気にしてくれている様子があり、「さすが高学年」と感心しました。



緊張した表情の子、はつきりと朝のあいさつのできた子、子どもの様子はそれぞれでしたが、AB両グループとも全体に落ち着いた雰囲気でした。

交通指導員さんをはじめ、朝の旗振り当番の保護者の方、下校時見守りの地域の方々に大変お世話になっています。ありがとうございます。

授業では

分散登校のため、クラスの数も概ね半分。教室では写真のように間隔をとって学習を行っています。密を避けるためにグループ活動がまだ行えない状況です。体育も校庭で広がり意識して学習を行っています。



休み時間の様子

しばらくの間、体育の活動中以外はマスク着用のため、休み時間もマスクをしています。身体を動かしたり少し走ってみたりする中で密状態にならないように、先生方が交代で見守りをしています。現在は学年ブロックで遊べる場所のおおよその範囲を決めて休み時間を過ごしています。短縮校時のため休み時間は15分と短いのですが、短時間でも校庭に出て気分転換を図ろうとしている児童が多いなと感じました。

3時間目の開始5分前に予鈴が鳴ります。子どもたちは活動を止めて児童玄関に移動しますが、それまでの遊びと次の活動へのけじめの良さにまず感心しました。また、児童玄関の人数を見て密を避けようと時間差をつけている児童、「今入ると密集だよ」などと声を掛けてくれる児童がいることにも感心させられました。



手洗い・流しの様子



外から戻ったときや、特別教室での学習の前後など、子どもたちは学校の中で何度も「手洗い」をすることになっています。手洗いを流す流しが密にならないように時間差をつけたり、使える蛇口や待つ位置に印をつけたりする工夫をしています。今は教師主導で密にならないための指導をしていますが、自分たちで考えながら行動できる力が少しずつ育っていくと良いなと思っています。

今後のこと

分散登校は12日(金)までの予定です。15日(月)からの登校がどうなるかについて、地域での感染状況や分散登校の様子で決まっていきます。もし問題なければ、分散ではない通常の登校・給食の実施となり、いわゆる「新しい生活様式」を踏まえた学習活動が行われていきます。表面でも記したように学習の行い方に制約があったり、本年度は中止となる行事や活動が出てきたりすると思われますが、行える一つ一つの学習に気持ちを込め、大切に扱っていきたいと思います。今後のことについては、分かり次第、皆様に伝えていきます。また様々な面でご理解とご協力を仰ぐ場面が多いと思います。どうか、よろしくお願いいたします。